

学年通信

高9回卒 通信

二つの“道”わが出会い ―民芸と縮小社会―

西堀 寛厚

私は天高九回生で昭和三十二年の卒業です。すでに八十四歳を過ぎました。その私が、八十数年間に会った大きな“道”が二つあります。“道”と書きましたが、これは“思想”だと私は思っております。

その第一は、柳宗悦が提唱した「民芸道」です。柳宗悦の『民芸の道』という本を読んで、民芸に興味を持ったのは昭和三十七年の七月、二十三才の時でした。同志社大学文学部で美学を学んでいたこともあり、美や芸術に関する興味はありましたが、民芸についてはほとんど知りませんでした。多分、その前年



私は現在、
京都市民芸協会
と京都大学の
一般社団法人
縮小社会研究
会の会員です。
(陶工)

(昭和三十六年)に柳宗悦が亡くなったこともあり、我々美学の仲間たちも民芸に関心を持ったのだと思います。同志社卒業と同時に民芸陶工を志し、以来六十年余り民芸の道を歩いてきました。

第二の出会いには、「縮小社会への道」でした。これは平成二十五年の一月でしたから、民芸に出会ってから五十年後になります。その頃、私が通っていた京都シニア大学での講演で、縮小社会こそ人類の未来を救う唯一の方途だということを知りました。今のまま経済の拡大や機械文明の発展が続けば、やがて人類は滅亡する。それを避けるためには、もはや社会の縮小しかないという考え方です。まさにその通りだと思えます。

この縮小社会への道は、京都大学の縮小社会研究会の発案で本も出ています。

「民芸と縮小社会」への“道”を実現する方途は、手仕事産業の復活と地産地消です。これは簡単ではないでしょうが、まずは農林漁業を中心とした地方産業の復興でしょう。

麴の匂い

麴の仕込み

母が、麦を蒸して、筵(むしろ)に広げ、少し冷ました麦に麴菌を混ぜ込み、光が当たらない納戸で麴菌を発酵させるのですが、発酵をしてくると、独特の匂いが納戸に広がったの覚えています。麴が出来上がったら、味噌をつくるので、味噌をつくときの楽しみでもありました。



今も、天草の姉は母が作っていたように麴を作っているのですが、やはり麴に適した環境があるそうです。姉の味噌は、まるで白味噌のような綺麗な味噌なんです。たつぷりの大豆を使い、減塩で仕上げますので、シチューのような色の味噌汁になるんですが、昨年頂いた味噌は、市販のような味噌の色で、少し塩分が多かった味噌でした。姉に尋ねたところ、麴を発酵する場所を変えたとの事でした。

毎年姉が作った味噌を子供たちも楽しみにしておりますが、今年の姉の味噌は腐ってしまい、全て捨ててしまったそうです。長年連れ添った伴侶を昨年亡くしております。姉の深い悲しみかもしれません。

あまたか関西を応援しています

株式会社 **フジコー**

取締役会長 **原田 龍雄** (高11回卒)

熊本県天草市亀場町亀川1704-1

TEL 0969-24-2308 FAX 0969-24-2417



民芸様式・暮らしの器・手仕事の美

露古壽窯
ろ こ じゅ がま

現工房・住所 京都府船井郡京丹波町森山田3



西堀志伸

☎ 070-5660-2186

旧工房・自宅 京都府長岡京市梅が丘3-35

西堀寛厚 (高9回卒)

☎ 075-951-5222

高11回卒 通信

続かなくなってきた趣味

益田 信行

私は若い頃から『似顔絵』を描くのが好きで、沢山描いてきた。ある時その絵を誉めてくれていた親戚の伯母さんが「そんなに絵が好きなら、大学は建築科に入ったら」と勧めてくれたのがきっかけで、熊大工学部の建築科に入学したのも少なからず事実である。しかし今は、その絵を描くのも遠のいている。



始めた。今も、日曜日だけが25人程で続けている。しかし私も、この6月で83歳になり、坐骨神経痛もあり、いつまで続けられるか疑問である。

次は私が定年までいた会社のOB会では国内外旅行が盛んで、パソコン好きなこともあって、写真入りの『旅行記』を私が書いていた。しかし今は、その旅行記も新型コロナ等で機会が減り、私の出番も無くなっている。

三つ目は『エッセイ』である。そのきっかけは、姫路生涯大学のエッセイ講座で、平成25年4月から1年程学んだことだ。その間もその後もエッセイを書くのが好きになり、色々書いて楽しんだ。20以上は書いてファイルに綴じている。しかし、このエッセイも今は怠けて書いていない。

最後は『太極拳』である。友人から

「腰痛なら太極拳が好いかも」と勧められ、太極拳教室に平成4年4月から平成28年まで24年間練習に励んだ。その練習の甲斐もあって、結婚式やいくつかの会（母がいた老人ホームでも）で、太極剣などを披露させてもらった。

教室とは別に、ある時友人から「教室で習うだけでなく、朝の運動に人に教えた」と勧められた。そこで『早朝太極拳』を平成20年8月から近くの公園で、水曜・日曜の2回朝の7時から

【追記】テレビで「A1が小説を書く」という番組を最近見て驚いた。近い将来A1が何でも出来るようになるのと、我々の趣味のあり方も変わってくるのではないかと思った。



高12回卒 通信

関西図南会の開催にあたって

葦原 設一

コロナ禍の為3年間七夕総会が開催できず、さみしい思いをしましたが、今年ではできることになり、役員の皆さんが総会案内会報作成の準備作業中、会員の皆さんからの近況や思いを募集し掲載するのが関西の特徴です。総会再会は楽しみですが、この3年の間にいろんなことがありました。第一は田中名誉会長が逝去されました。ユーモアのある最初の挨拶は忘れることはありません。人生には限りがあります。ご冥福をお祈りしましょう。



次に後の濱田会長、山中会長、体調不良による退任、さみしい限りです。相川次期会長も突然の体調不良による入院中、病魔とたたかっています。皆さんで回復をお祈りしましょう。

太田副会長の母校との交流、ホームペジの作成、本島副会長には、名簿の

見直し、発掘作業による新しい会員の発見、他会との交流、等々と現在のこの会を、動かしてもらっています。前中事務局局長を拠点にした、まとめ役にも本当に感謝しています。関西図南会を最初から知る人も少なくなってきました。

私もいつのまにか80才をすぎました。これからは、デジタル化に伴い会の形態も変化していくことになると思います。後輩の皆さんで、工夫してぜひとも存続していただろうことを祈っています。

大矢崎保育園

QRコード



(杜稿) 敬信会 大矢崎保育園

理事長 奈良崎孝一郎 (高20)

〒863-0001 天草市本渡町広瀬1336

TEL 0966999111

FAX 0966999115

奈良崎動物医療センター

院長 奈良崎 和孝 (高46)

〒863-0001 天草市本渡町広瀬1335

TEL 09669992254

FAX 09669992267

Aya小児・矯正歯科クリニック

院長 佐々木 文 (高48)

〒863-0001 天草市本渡町広瀬17628

TEL 09669991170

FAX 09669991169

高15回卒通信

車椅子での帰郷

横山 鉄男

私は本年2月5日から3泊4日で我が古里・天草（新和町）に帰郷してきた。実家の兄の訃報が飛び込み急きよ帰郷することになった。

過去にも幾度となく急きよの帰省を経験してきたが、今回は夫婦共に高齢者であり、近くに住む長男とも相談した結果、「飛行機」が一番無難であろうという結論に至った。往路は伊丹空港から熊本空港を経て天草空港に、復路は天草空港から福岡空港を経て関西空港へのピーチ（Peach）を利用することにした。

妻は15年前に変形性膝関節症で両足の手術をしており、数年前から痛みが再発し現在も整骨院で治療を受けている。このような状況のため、航空会社に車椅子の利用を相談したところ気持ち良くOKの返事をもらった。伊丹空港搭乗口から車椅子に乗り、係員に押しってもらって天草エアラインの飛行機に無事乗ることができた。熊本空港を経由して天草空港へ無事着陸した時は、これで通夜にも間に合ったと喜びと共に安堵した。

葬儀を終えて帰路の際も、福岡空港

で天草エアラインを降りてからピーチ（Peach）の乗り場までかなり距離があり心配していたが、今度も親切な係員に車椅子で送ってもらい無事にピーチ（Peach）に乗ることができた。関西空港に着陸した後も係員が車椅子を押してくれた。本来は建物内だけらしいが、駐車場までのサポートを相談・確認の上、迎えにきた長男が停めていた車の所まで車椅子で送り届けてもらった。

航空会社の皆さんの親切に心から喜び「涙する」妻の姿に私も涙を禁じえなかった。今回の旅で人の親切がこれほど心に染み込んだことはなかった。

余談になるが、我が家には中古の車椅子が2台ある。南海トラフ巨大地震が来た時の避難用として長男が用意してくれたものである。願わくば、私達夫婦の生存中にこの車椅子を使うことが無いように祈っている。

あまたか関西の皆さんへ

江越 征記

皆さま、いかがお過ごしでしょうか！
15回生は平成29年阿蘇熊本空港ホテル「エミナース」で「頑張れ15回卒、地震に負けるな大会」に90名が集まった以降、コロナの影響もあり、天草での「喜寿の大会」も出来ないまま、早いもので6年の年月が過ぎていきます。早く、「天草での記念大会」を開催して、皆さんとお会いしたいものです。

熊本は熊本城の天守閣が一般公開になり、桜町街も一新し、新阿蘇大橋も開通し、台湾の世界的な半導体メーカー「TSMC」の進出もあり、元気に活発に動いています。私も（株）小竹組の社長として来年の創業100周年に向けて頑張っております。

小竹組は仕事量拡大により現場担当の建築技術員を募集中です。特に、有資格者は優遇します。また、奨学金を利用して大学または大学院を卒業し、就職される方の返還を熊本県と就職先の企業で一部負担する制度（限度額・条件あり）に登録しております。U・I・Jターン就職を希望される方も（35歳まで）該当しますのでU・I・Jターンの方、大歓迎です。

なお、熊本地区への企業進出、定住土地探し、天草地区での空き家バン

ク制の利用等、熊本地区を元気にする情報がありましたら関西地区担当本島昭男までご一報ください。
天草をキーワードに天草の絆を繋いでいきましょう。

株式会社 小竹組



総業100年へ向けて
人と、暮らしと、夢実現のお手伝い

総合建築業
株式会社 **小竹組**

代表取締役社長 **江越 征記**（高15回卒）

本社 〒862-0971 熊本市中央区大江4丁目13番20号
電話：096-366-2111 FAX：096-366-2116
ホームページ：https://kotakegumi.co.jp
メールアドレス：soumu@kotakegumi.jp

支店 鹿児島支店
関西地区担当 顧問 **本島 昭男**（高15回卒）
〒651-1514 神戸市北区鷹の子台南町2丁目8番5号
電話・FAX：078-951-6875
メールアドレス：motoshima@pop21.odn.ne.jp

高16回卒通信

無題

山川 九三男

喜寿を迎え、体力・気力の低下を感じております。新型コロナ禍により、月1回程度のハイキングも中止、バスによる四国遍路も中断、歩く速度も遅くなり、特に女性・子供に負けまいと短い足で早歩きをしていましたが、今ではお先にどうぞと思っております。学生時代、学校の駅伝で寒風の中、島子から志柿まで走った事、町内会で二江から鬼池まで走った事、校内マラソンの過酷で、終わったら何時も両足の爪が剥がれた事等懐かしく思い出します。

今は朝起きると1時間掛けて頭のテッペンから足の爪先まで揉み、ストレッチを行ってます。最近では、出かけるのと云ったら、病院が農園に行く位で、電車にもあまり乗ることも少なくなりました。尼崎の市民農園ですが、片道30分かけて行き、土をいじり、四季の野菜を育てるとボケ防止にもなり、何よりも無農薬で新鮮なので孫も調味料もかけず、おいしそうに食べてくれ、「また作ってね」と言ってくれます。特にきゅうり、トマト、ブロッコリーは大好評です。又親戚、近所にも配り、喜んでもらってます。これからボケ

防止、体力維持のため続けたいなと思ってます。

今年は、3年間で中止が続いていた七夕同窓会が開催されるとの事、久しぶりに皆様に会えるのを楽しみにしております。

役員の方々ご苦労様です。又有難うございます。

高18回卒通信

ボランティアを通して

思うこと

田中 ゆき江

長い仕事人生を終え、退職後は自由を得たうれしさでゆつくりと気ままな毎日を過ごしていたが、そんな生活に物足りなさを感じていた時、市の広報誌で「傾聴ボランティア」の募集を目にし、興味を持ったのがきっかけでボランティアを始める。

活動の内容が、個人宅や高齢者施設を訪ね「お話を聴く」ということだったので、自分にもできるのではと気楽に考えていたのだが、事前の研修や実習を受けて「傾聴とは相



手を理解し、心を傾けて聴くこと」と学びその奥深さを知る。

具体的には、月1回（60分）高齢者施設を訪れ、25人前後の参加者を3つのグループに分け、各々にボランティア数名が入って「グループ傾聴」をしている。

話の内容は、季節のこと、趣味のこと、家族のこと、ペットのこと、これまで歩んできた人生のことなど多岐にわたる。話好きでよくしゃべる人、自分なりにぼつりぼつりと語る人、ただ輪の中にいて人の話を聞いている人、なかには途中でこっくりと居眠りを始める人もいて、自由でゆつたりとした語らいの時間である。

コミュニケーションをさらに深めるため、同じ話題で皆が語り合えるようなツールの準備もしている。「絵カード」もその一つで、昔の生活や遊びのカードから台所の絵を見て「小さい頃どこも家にかまどがあつて、羽釜で炊くご飯は本当においしかった」との発言に、周りからは「火の番手伝つた」、「うちわや竹筒での火おこしは煙が目染みた」、「まきを上手にくべるコツがある」、「燃え上がる炎がきれい」さらには、「羽釜の蓋から出る湯気は、ご飯の炊けるおいしい匂いがした」等次つぎと会話が繋がっていく。

長年たつても、幼いころ五感を通して感じた思いは会話（言葉）と共によみがえり、その懐かしさを皆で共感・

共有しあう空間がある。そんな時「傾聴」の楽しさとすばらしさを感じている。

最初は、何らかの人助けや社会貢献がしたいと始めたボランティアだが、いろいろな人と出会い学びや元気をもらって、今ではそれが自分自身の癒しや励みとなっている。

今は、残念ながら施設での傾聴はコロナの関係で休止中だが、これからも自分の健康に気をつけながら、気負わず楽しくボランティアを続けていきたいと思っている。

天草プラザホテル

QRコード



天草・本渡のお泊りとお食事処

天草プラザホテル

〒963-0022 天草市本渡14-6

TEL 0969-23-0211 / FAX 0969-23-0208

中野家ホテル

〒963-0022 天草市本渡14-14

TEL 0969-23-0431 / FAX 0969-23-0136

まほのコミュニティホテル

プラザホテル アネックス

〒963-0032 天草市本渡16-1

TEL 0969-23-3090 / FAX 0969-23-1240

プラザホテル ベルメゾン

〒963-0032 天草市本渡17-3

プラザホテル キューブ

(2023年9月オープン)

<https://www.amaxa.co.jp>
plaza@amaxa.co.jp

高19回卒 通信

『天草慕情』

林田 実

晩鐘の余韻とともに思い切り父母の名
呼びたや近江三井寺

今から55年前の3月に、熊本駅から
夜行列車に揺られて大津の地に足を踏
み入れた少年は、天台宗の三井寺を臨
む全寮制の寮で丸一年に亘って勉学と
訓練に明け暮れることになる。

冒頭の歌は、当時の厳しい日々の中
で、望郷の念を詠んだもので、まだ少
年だった証だったのかもしれない。

爾来、少年は、琵琶湖だけに生息す
るという「琵琶湖大ナマズ」よろしく



2022年近江路ハイキングより

滋賀県内に住み着
くことになる。

滋賀県は古く
から京都のお
隣、「近江国」

と称され、京
都と滋賀の境には

霊峰比叡山がそびえている。京都の都

「鬼門」を守るために最澄が建てたと

いわれる比叡山延暦寺は何を隠そう滋

賀県の坂本にあることはあまり知られ

ていない。

琵琶湖の周囲を見回すと、安土の信

長、長浜の秀吉、坂本の光秀そして彦

根佐和山の石田三成と戦国乱世を駆け

抜けた名だたる武将が居城を構え、近

江の国は天下人にとつて都に上るに絶

対不可欠の土地であった。

当地滋賀県の「県民性」は一口で言

うと「京都人」に良く似た一面がある。

京都と言うと、「京のお茶漬け」と

いう言葉が有名である。それは、客人

が京のお宅を訪問し、長居していると、

その家の主が「お茶漬けどうですか？」

と声掛けてくれる。

客人はその言葉を信じてご相伴に与

れると、楽しみにしていると、待てど

も待てども一向にお茶漬けは出てこな

い。そのはずである。これは京都で言

う「お愛想」言葉で客人に早く帰って

欲しいとの意であり、逆言葉である。

これが、天草だとうだろうか？

「からいもしか無かばってん食べて

いきなっせ」と言うとき「からい

も」が出てくる。しかも沢庵とお茶付



きで……。天草の人は今も昔も
よか人が多い。

では「京都人」は嘘つきで、一概に
悪いかというと、そういうわけでない。

長年の戦国乱世で都と近隣諸国は幾度
となく灰塵に明け暮れ、この繰り返しが、

京都人に染み込み、日ごろから質

素倏約、相手に心許すことが少なくなっ

たという歴史的背景から生まれた気質

そのものである。「近江人」はそれに

良く似たところがある。

昨年暮れに、4年ぶりに天草へ帰省

した。亡父の法事のお勤めであり、13

歳年の離れた長姉を連れて、熊本駅か

らレンタカーで帰った。

本渡の実家では、83歳になる長兄と

その嫁さんが大歓待してくれて酒宴で

盛り上がったのは言うまでもない。

一人で銀天街もさろいた。人通しも

寂しく、猫

だけが我が

物顔でのさ

ばつていた。

その光景は

昨年夏に見

た「のさり

の島」の映画そのものだった。

30数年ぶりに高齢の姉と十万山にも

上った。眼下に見下ろす本渡の街には、

師走の風が吹いていた。

天草の匂いを求めて里帰り十万山の眺

め変わらず



地域のために
安全運転で奉仕

鬼池タクシー

車椅子の福祉タクシーも

運行管理者・整備者管理

むら た けい ぞう

村田 恵造

取締役社長

携帯：090-7477-8657

・介護職員初任者研修課程修了・日本救急救命講習受講済み
・社会福祉施設職員22年（湧水の里 設立・副施設長など）

☎ 0963-2331

天草市五和町鬼池（鬼池通） TEL:0969-32-1166

○当金庫のパーパス

共に描き・育み・成長し、

天草信用金庫は

活力あふれる共創社会を目指します

天草信用金庫

高20回卒通信

只今修行中

原野 裕子

20号に拙文を載せて頂いてから早や三年近くになります。この間に施設のバイトを定年になり、コロナ禍でもあるしゆっくり

しようと思っ
ていたら、大
正区で訪問介
護事業所を開
設している長
女の義兄から
「人手不足な
ので学費を負
担するから資
格を取って働
いて欲しい」
と言ってきました。えっ、この年で？
とは思いましたが学費タダ！という甘
い言葉につられてOKし視覚障がいの方
の同行援護とヘルパーの両方を勉強す
ることになりました。大谷選手ばりの
二刀流です。どちらもクラス最高齢で
した。久しぶりの授業は新鮮で楽しかっ
たです。講師の方々は多士済々、講義
は面白く学ぶ楽しさを今になって知り
ました。（遅い！）クラスメートも若
くて元気をもらい、実技は既に施設で



働いている人達に随分助けてもらい本
当に有難かったです。そして72歳の1
月に同行援護の、4月にヘルパーの資
格を取得しました。昨年2月から働き
始めてもう1年が過ぎました。同行援
護で代筆をしたり、買物の付添い等経
験しました。現在は重度の知的障がい
のある方の午前中の外出や運動の介助
をペアでしています。夏はプールへ行
きました。障がいのある人もない人も
一緒にというノーマライゼーションの
理念に少しでも近付ける様に日々頑張っ
ています。利用
者さん宅へは住
之江区の自宅か
ら西成区迄自転
車で10分そこら
木津川対岸の大
正区へ大阪市
運営の渡船に乗
って3分程で着
きます。そして10
分程度走ると利
用者さんの家に
到着。9時過ぎに出かけて11時半に帰
宅、入浴を手伝って12時終了です。毎
日の外出先はバスや電車を利用して少
しでも季節を感じたり、ゆっくりでき
る場所をその日の天気や気温をみて直
前に決めます。この仕事に就いてから
は外出先のベンチの有無、多機能トイ
レやエレベーターの場所など意識するよ
うになりました。72歳でまた喜んでも
らえる仕事に就けて感謝しています。
ヘルパーとしてはまだまだ未熟で毎日

緊張の連続ですが安心してもらえるよ
う頑張ります。
さあ、今日もはるかぜ（船名）に乗っ
てしゅっぱーっ！

高21回卒通信

コロナ下の小さな楽しみ

小林 悦子

令和2年に新型コロナウイルスが国
内で発生し、外出自粛や手洗い、うが
い、マスク着用の生活になって、丸3
年の月日が過ぎました。

最近感染者数が減少し、分類がイ
ンフルエンザと同じ「5類」に引き下
げられるようで、明るい兆しを感じま
す。



70歳を
過ぎて、
脊柱管狭
窄症とい
う加齢に
よる症状
が徐々に
出てきま
した。最
初は両足の裏側がしびれて、痛みはな
いけれど歩行が辛くなるだけでした。
昨秋頃から起床時にヨタヨタし、朝食
は夫に任せ、食べているうちに動ける

ようになります。家事を済ませたら、
体力維持のため週3回のウォーキング
へ夫と一緒にでかけます。たった3キ
ロの距離を何度も休憩しながら歩き、
もう4年目になりました。我が町には
遊歩道が整備され、四季折々の草花を
見つけ、木々の葉の移り変わりを楽し
みながら歩いています。

外出できない時間は、パッチワーク

やパズルをしたり、人情ものや剣客な
どの時代劇を随分見ました。脳トレと
運動の為に新舞踊の稽古も月3回続け
ています。

昨年ユーチューブで見つけたんです
が、【東京大衆歌謡楽団】の歌声に魅
了されています。30代の兄弟4人が昔
懐かしい曲を演奏し、澄んだ歌声に感
動します。東京を中心に活躍され、今
や全国にシニアファンが多く、2月に
松原市文化会館で開催された時、おひ
ねりを握りしめ行ってきました。聞い
たことがないような古
い曲でも、好きになっ
てしまします。テレビ
放送がないのが残念で
すが、関西で公演があ
れば見に行かれては如
何でしょう。



高22回卒 通信

今思ひつと

安東 ヒデミ

コロナ禍で遠出も思うようにできな

い日々皆様

如何お過ご

しでしょう

か。勤務先

の特別養護

老人ホーム

でも、昨年

11月から次々

と感染者が

発生。2月

に入りやつ

と落ちてきて

しましたが、職員は現在

も週2回の抗原検査と週1回のPCR検査

を行なっています。

最近故郷天草がテレビで放送される事が多くうれしく思います。御領で生まれ育ち、天高を卒業後大阪の看護学校に入学してからは夏休み等で帰省するのがとても楽しみでした。大阪駅からは夜行寝台列車に乗り、熊本駅に着後高速バスで天草に向かいます。海岸沿いを走るバスの車窓から、島の点在する青い海を眺めながらの車中は至福の時間でした。

結婚、出産を経て、36年前に三重県



名張市に転居してきました。名張は赤目四十八滝や青蓮寺湖等自然の素晴らしい所なのですが、山に囲まれていて、近くで海を見れないので淋しく感じるがあります。故郷では日々潮の満ち引きを眺め、夜水中に小石を落とすと夜光虫が美しく輝いてくれました。浜辺では潮干狩りもできて、たくさんあさりを探って帰り、美味しくいただいた事等を懐かしく思い出されます。

世間では高齢者と

呼ばれる年齢になりましたが、人手不足もあり勤務を続けています。90歳を超えた方が元気に働いていらつしやるのを見聞きすると、もう少し頑張ろうと思えます。

コロナだけでなく、

ウクライナ、トルコ、シリア他世界中で大変な日々を送っていらつしやる方々に一日も早く平穏な日常が訪れることを願っています。

今年こそ元気で皆様にお会いできることを楽しみにしています。



高23回卒 通信

「誰もが幸せに生きる権利がある」

三井 美穂子

60歳を過ぎて通信制大学に編入学し社会福祉を学びました。「歳をとつても勉強が出来る」ことに感謝しつつも、2年間テストや単位取得に追われ想像以上の大変さで、エライことを始めたもんだと度々後悔したものです。今は社会福祉士として成年後見業務を行いながら、ボチボチ人生勉強をさせてもらっています。

乱暴な言動を繰り返していた被後見人の方がいました。当時お住まいの高齢者施設で、気に入らないことがあるとモノを投げたり大声を出したり。施設側も随分我慢し見守って下さいましたが、様々な危険行為は職員の心身の安全を脅かすことになり、ついには「これ以上は無理です」と宣告され、退去せざるを得なくなりました。

しかしご本人とお会いするうちに、「周囲を困らす困った人」としてではなく、ご本人の本来の「個性」を感じることが多くなりました。随分ご苦労の多い生い立ちで、家族関係も恵まれていませんでした。もしかして乱暴な

もの言いは、寂しさや気持ちをわかってくれよという心の叫びではなかったかと考えるようになり、そう思うと、むしろこれまでよく頑張つて生きてこられたと思うのです。お友達とのカラオケの話も聞かせてもらおう等、本来は人との付き合いを楽しまれる方だというのも徐々にわかってきました。

幸いなことに現在入居されている特養は、少々やんちゃなその方のそのまんなまを受け入れて下さっています。するとあんなに乱暴な言動を繰り返されていた方が、「ありがとう」「ごめんね」と口にされるようになり、だんだんと穏やかな表情も見られるようになってきました。

成年後見人はご本人の権利擁護を念頭にご本人の代弁者という立場にあります。「誰もが幸せに生きる権利がある」「誰をも排除してはいけない」。福祉の目標だと思っています。これからもご本人の大切な日々を、周囲の皆さんと一緒に守つていけたらと願っています。



高24回卒通信

44年間の
会社勤めを終えて

荒木 政雄

44年間勤務した会社（信用金庫）を昨年6月に定年となった。会社の先輩が「定年後は何もすることがなくて困った」とよく言っていたが、幸い私は趣味（旅行、登山、映画）が多くあり困ることはない。フルタイムで仕事していた時も休日は旅行、登山にひんぱんに出掛けており、多い時は年間60日以上旅行した時期もあった。これを見た信用金庫の取引先社長に「あなたはマグロと一緒に止まったら死んでしまうのでは」と言われたことがある。

百名山踏破を目指していた時、登山の延長で下山後に近くの観光地に多く立ち寄っており、ちなみに日本で登録されている世界遺産25で行っていない場所は小笠原諸島のみであり日本国内で行ってみたい場所が少なくなってきた。

4年前の夏、何気なしに「47都道府県で行っていない県はあるか」と思い調べてみると、すべての県に行っていた。さらに「47都道府県で泊っていない県はあるか」と思い調べてみると1県あった。それは佐賀県だった。それを知るとしてもたってもいられなくなり3ヶ

月後に佐賀県に向かった。私の旅のスタイルは登山と一緒に、車はペーパードライバーであるため、旅先で原付レンタルバイクを利用することだ。調べてみると佐世保（長崎）でレンタルできることがわかり旅のスタートは佐世保となった。せっかく佐賀県に行くので、多くの観光地をまわろうと思い計画した。1日目は夜行バスで早朝に佐世保に到着後、九十九島（長崎）、伊万里をまわり武雄温泉で入浴後に嬉野温泉に宿泊した。夜は吉田類のテレビ番組「酒場放浪記」を真似て嬉野の酒場で1人呑みした。翌日は日本三稲荷の1つである祐徳稲荷に足を延ばし、再び佐世保に戻り列車で帰ってきた。秋真っ盛りの季節であり佐賀の田んぼあぜ道の彼岸花の赤が鮮やかだった。

さて昨年の本欄で「日本百名山」達成後の次の目標とした「都道府県最高峰を極める登山」の続報です。47都道府県の最高峰で最後に残った千葉県の愛宕山（408mで都道府県最高峰で一番低い山）であるが、頂上が自衛隊の基地内にあるため登山は事前許可が必要であり、コロナで一昨年12月より許可禁止であったが、今年1月より解除されたため今年3月に1年半遅れの達成となった。

まわりの人から「今後の目標は何」とよく聞かれるが、もうすぐ古希となるため無理はしなないと思ったが、じっとしているのが嫌いな性格ゆえ「百名山」に百を加えた「日本二百名山」（現在20座踏破）があると知り、これ

を半分程度（50座）を5年めどに登りたいと思っている。しかし下山後の温泉、地元料理と地酒が本来の目的である。またこれまで毎年1回は週間程度の海外旅行をしていたがコロナで3年

全国各地のスナップ（荒木政雄さん提供）



五箇山（富山県）



袋田の滝（茨城県）



元乃隅稲荷神社（山口県）



ハウステンボス（長崎県）

間できていないため今年から再開したいと思っている。これからも健康のためにマグロに負けないように放浪しようと思っている。

私の至福の場所

三井 秀子

今、植物園は春を迎え大勢の人たちで賑わっています。チューリップは、スノードロップや雪やなぎの白、レンギョウやサンシユの黄色、紫ハナナノ紫との見事なコントラストを見せています。中国植物コーナーでは、パンダカンアオイが地面をはって葉の間から花を出し名前にふさわしい愛らしい姿を見せています。

私は、京都府立植物園のボランティアとなり今年で15年目を迎えようとしています。50代の時、ふと目にした植物園のボランティア募集の記事が私の心を動かした日から15年の月日が流れました。

主に携わる仕事は、バックヤードでの鉢の植替え、草取り、花壇の植付け、そして園全体のゴミ袋を持つてのパトリール、イベント

の受付補助と様々ですが、好きなグループに属した活動もあり、私は温室と宿根草エリアに参加しています。特に温室は、特別に温度管理した8つの部屋毎に多様な植物が植えられ、



夜に開花するので、運が良ければ午前中に見ることができそうです。どうぞ一度、温室へ足をお運びください。

445種2万5千本が展示されています。この植物の名前を全部覚えるのはとても無理です。職員さんが世界中から集めてきた花を、試行錯誤のうえ咲かせることはとても楽しいです。亜阿相界（ああそうかい）という木の名前やソーセイジの木には、平成天皇・皇后がいらした時にとても興味を持たれたというエピソードがあります。最近の話題は、世界一高くて臭い花・燭台こんにく（スマトラに生えるサトイモ科の球根）が30年ぶりに開花したことです。関西では2例目になります。開花期間は2、3日なので大勢の見物客が長蛇の列をつくりました。そんな時の会場整理やその後の標本作成もボランティアの仕事です。貴重植物の標本作成に携わり後世に残すお手伝いをすることは、緊張感のある充実した楽しい時間です。

7月には、マダガスカルから運んできた「星の王子さま」に登場するバオバブの大樹から次々と白い神秘的な花が下りてきて私達をうつとりさせます。

高25回卒 通信

平和を願って

雛人形を飾る

伊東 和子



「♪あかりをつけましょぼんぼりに♪」と口ずさみながら、子どもが健やかに育ち幸せになつてほしいという願いをこめて成人するまで七段飾りを出していた。私の子どもの時はひな祭りというと授乳している母子の人形と市松人形や高砂人形など縁起のよい人形を飾っていて七段飾りに憧れていたのです。その後も自分の友人を呼びランチしながらひな祭りを楽しんでいた。コロナ禍でランチ会も自粛し、玄関にちよ

く跳ねるジャンプ力で「魔」を除け幸運をよぶと言われている。ロシアのウクライナ侵略から一年がたつが終わりが見えない。いったん始まった戦争を終わらせるのは難しく果てしない軍拡競争になっていくことが恐ろしい。平和あつてのひな祭りであり、世界が早く平和を取り戻してほしいと願いながらうさぎ雛の可愛く優しい表情を見ていた。



お客様との『ご縁』を大切に
故郷に帰るのが楽しみになる
素敵な住まい創りをお手伝いします

住まいのことなら
LIXILリフォームショップ あませつ

天草設備株式会社



給排水・電気・空調設備工事等

代表取締役 横山英生（高20回卒）



2010年創業（まも）

高29回卒 通信

総会&懇親会(同窓会)
を通して母校と関わる

濱田 展生

12年前のことです。当時、兵庫県立長田高等学校へ進路指導部長として着任したばかりで、教材研究や部活動に追い回され余裕のない日々を送っていました。そのような中、同窓会の案内を受け取りました。はがきを見ながら、同級生と会えるかもしれないと思い、参加を決めました。当日、期待に胸を膨らませ、受付に向かうと、衝撃的な言葉でした。「若いのは、向こうだよ」。「当時53歳の自分が若手?」。受付での名簿を見て驚きました。年齢では、下から3番目。当然、同級生はいませんでした。これだけ大勢の卒業生がいて、ほとんどの方々が先輩、といった驚きの会でした。

当然、会話は続かず、ロビーで休んでいたところ、山村清二(当時の天草高校校長先生と一緒になりました。お互い、会の中では浮いた存在だったのかもしれません。山村先生とは、年度途中に天草高校に急遽派遣されたこと、熊本高等学校進路指導主事時代の難関大学の入試傾向など、いろいろな話をしました。そして、最後に「今、優秀

な生徒がいて、東京大学を受験させた生徒がいるんだが、長田高校に学校訪問させてもらえないだろうか?」と言われました。内心、旅費・派遣教師の日程調整など、絶対不可能な案件です。無理だと思いつつ、社交辞令で「いつでもどうぞ」と答えました。2週間後、学校長から「天草高校、学校訪問の依頼」の話を聞いたときは、山村校長の行動力・実行力に驚きました。9月、金子誠一郎先生(当時学年主任、その後進路指導主事)他、3名の先生方が来校されました。難関校入試の資料や、優秀な新入生を獲得する戦略など、意見交換をしました。通常はここで終了です。しかし、その日の夜、新開地で延長戦の意見交換を山村校長の軍資金で行いました。「一杯飲まない」と本音は聞けないよ。と言われたそうです。今まで、見たことのない校長像でした。

その後は、この同窓会を利用して、難関大学・関西地区の入試情報を会に参加された校長先生に預け、金子先生に渡してもらったといった関係が続けました。東大合格の報を受け、互いに喜び合ったこともよき思い出となりました。この会により、母校と関わりを持てたことに感謝しています。コロナのために中止になった同窓会。復活の兆しを受け、楽しみにしています。

高35回卒 通信

ふるさととは、天草で
本当に良かった!!

元島 顕男

新型コロナと言う悪魔!!全世界、世間の常識をくつ返した、すさまじい時を乗り越えようとしている今、皆様如何お過ごしでしょうか。昨年は、三年近く帰れなかった天草に、五月十月と二度に渡り帰省決行致しました!!

コロナ禍で、釣りの楽しさを覚えた嫁と息子の三人で釣り三昧。夕方はさざ波の湯へ。夜は釣った魚と買った旨い魚で一杯。早朝は一人釣り、朝食の後はお家の周りの花木の剪定、草むしり。楽しい!!ほっこりする!!空気がうまい!!透き通っている!!しあわせ!!

天草は広うござんす。嫁が、天草じゅうをチェックして

「あそこに行ってみいひん?」の言葉で、今まで行く

所にも行ってみたい

りして、改めて驚

きと感動も発見し

ます。

今年も帰省しま

す。できれば2回



す。できれば2回

は?今回は千葉で働く長女も、途中から天草エアラインで帰ってくるこの事。今から楽しみでなりません。いよいよ?コロナも終息に向かっているようです。ふるさと 天草帰省は 私にとつて何よりも大切な、エネルギー源 icoiの時 そして何にも勝つことのできない ステータスです。天草!! 待つてろよ!! 海よ!! 山よ!! イノシシよ!! 天草帰省の大事な 幸せな ひとときを 心おきなく楽しむために、今日も仕事に励みます。

有明 下津浦



おさかなと地酒の

元屋

MOTOYA

店主 元島顕男 (高35回卒)

〒544-8082 大阪市淀川区2-11-70

予約 Tel 06-6389-3551

おさかなと地酒 元屋 検索

高38回卒 通信

自然の摂理

本山 和寿

十四、五年前に熊本県事務所を仕事の営業で尋ね「天草高校同窓会ありますよ」と紹介されたのが僕が初めて同窓会に参加したきっかけでした。早速、事務局に電話をすると「事務局の田中ですが」と田中先生が電話に出られてお互いの勤務先を言うたびつくり。系列校であり「何い！すぐ上六まで来い！」と言われ笑いながら「田中先生、まだ仕事中なので終わったら行きます」と伝え、ハイハイタウン地下の居酒屋で待ち合わせ二人で飲みながら話をしたのが初顔合わせでした。偶然にいろいろなことが重なって（系列校、田中先生の親しい友が僕の上司など）お互いにこんな偶然が重なるんやなど二人で盛り上がり酒を飲みました。毎年同窓会に來い!!と言われながら。

それから歴代の会長、経理の方、事務局の方たちと総会の準備打ち合わせに参加させてもらい、関西にこれだけ立派な先輩方がいるんや、参加される百五十人くらいの先輩方の活躍ぶりにびっくりしたのを覚えています。

総会以外で各学年毎に集まったり、出かけたりされていて、当時例えば、

○回卒が十五名出席と言えば、負けてられんからと別の○回卒が二十名出席者を集めたりといい意味で競争してましたね。

去る一月二十六日、田中先生が亡くなられたと連絡が入り、お通夜に行つて最後のお別れとお顔を拝見してきました。年末にコロナにかかりそれは克服されたのですが、持病が今年に入つて悪化したという事でした。また一人先輩がいなくなり寂しいものです。

生きている者はみな生まれてから寿命を全うしてまた土に還るということは決まっているらしいのですが、それまでの残された日々や時間をどう生きるかということもそろそろ考えていかねあかんと思いました。

田中先生楽しい時間を有難うございました。



黒ニンニクと醤油麴

友人に黒ニンニクを作つて貰っています。毎日一個食べると良いのですが、忙しい時は忘れてしまいがちです。同じ黒い色で、毎日使うものと言えは醤油です。



黒ニンニクを醤油に漬け込んでみました。醤油を使い終わったら、醤油をたつぷり含んだ黒ニンニクをミキサーにかけ、それに乾燥麴と混ぜ合わせてみました。そこへひたひたになるように醤油を継ぎ足して数週間常温で発酵をさせますが、麴は生きていますので、一日一回は混ぜます。それを忘れて数日が過ぎると、蓋が飛んでしまいますから気を付けてください。

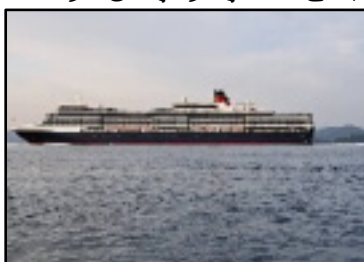
しっかり発酵した麴は、黒ニンニクの甘み、麴の甘み、醤油の辛味で、炒め物に「黒ニンニクの醤油麴」のみで味付けをしても美味しいですが、甘みの欲しい方は「みりん」若しくは「お砂糖」で味を調べてください。又、冷やっこやきゅうり、温野菜などいろいろな使い道がありますので、今も挑戦を続けています。

休憩室

クイーンエリザベス号
天草近海を通過

4月から5月にかけての日本周遊クルーズで、クイーンエリザベス号が就航しました。4コースがあつて、そのうちの横浜〜八代〜福岡〜韓国・釜山〜金沢〜横浜のコースで天草近海を通過しました。

来年も就航予定とのことですから、お金と時間に余裕のある方はいかがですか。



有明海を通過する

子どもは地球の宝！
守り育てよう！

赤ちゃんから大人まで安心してご利用頂けます

薬じゃないけど常備薬

液体菌みがき

菌みがき剤

【プレミアムナチュラル プレミアムジェル】

株式会社 やくそうの島 天草社

熊本県天草市浄南町 59-3 TEL(0969)24-3697



あまたか関西

春のハイキング

昨年11月、あまたか関西では「第2回ハイキング」を計画しましたが、当日雨天のためにやむなく中止しました。この企画を春の桜の時期に実施できないかと、携わった方々にお願ひして、4月に開催することが出来ました。

4月2日、寒さも和らぎ良いハイキング日和になりました。大阪と大津の二ヶ所を集合場所に決め、JR大津駅で合流してスタートです。まず「大津曳山展示館」に向いました。ここは湖国三大祭のひとつである大津祭がテーマの展示館です。係の方の説明つきの贅沢な見学でした。

大津祭は市内の天孫（四宮）神社の祭礼で、四宮祭ともよばれていました。



長浜曳山祭らと並んで湖国三大祭の一つで、国の重要無形民俗文化財に指定されています。祭りは13基の曳山が出され、終日のコンチキチの囃子と



見事な「からくり」を演じながら市内を巡行します。この曳山は3輪でそれぞれに「からくり」が乗っています。からくり

り」といえば飛騨高山祭りが有名ですが、大津の方が歴史が古いと説明がありました。館内には原寸大の豪華な曳山模型を始め、展示品や映像で祭りの紹介で大津祭の魅力を体感できました。大津曳山展示館に別れを告げ、次は予定コースを外れて琵琶湖疎水に向かいました。ここには疎水の両岸に約100本の桜並木があり、満開の桜の美しさを堪能することができました。

大津城は浜大津周辺一帯にあった水城です。関ヶ原の戦い後は廃城となり、城址も残っていません。豊臣秀吉の命を受けて浅野長政が築城したものです。その後、城主、京極高次は関ヶ原の戦いで東軍に属し、西軍1万5千に城を包囲され3千の軍勢で壮烈な籠城戦



を戦った歴史があります。説明を書いた看板の前で、歴史に想いを馳せたひと時でした。次の目的地は義仲寺（ぎちゅうじ）でした。宇治川の戦いで源義経に敗れ、落ち延びたが近江国粟津（大津市）で討ち死にした木曾義仲を弔った寺で、檀家を持たない寺です。ここでも係の方から説明をしてもらいました。



で、関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康が東海道の押さえとして築かせた城です。現在は膳所城址公園となつて整備されています。本丸大手門は膳所神社に、北大手門が篠津八幡宮に現存しており、国の重文に指定されています。ここも満開の桜でしたが、イベントの開催中みたいで人がいっぱい。早々に移動しました。

この日の行程はこれで終わりにして、JR石山駅近くの居酒屋で打ち上げ。それぞれ帰路につきました。

と、門人の俳句は有名です。

義仲寺を後にして膳所城に向かいますが、途中平和堂で弁当を仕入れます。視界いっぱいのは琵琶湖を眺めながら、暖かい日差しをいっぱい受けてのウォーキングでした。途中満開の桜の木がボツンと現れます。湖畔での弁当タイムを過ごし、膳所城址へ向かいます。日本三大湖城のひとつ

